

# 介護技術の「伝え方」

— 『見て覚えてね』では伝わらない — 【講義・演習】

▽日時／2025年3月14日(金)10:00-16:00(受付9:30～)

▽会場／千葉市社会福祉研修センター研修室(千葉市ハーモニープラザ B 棟2階)

▽募集定員／12名(先着順)

▽受講資格／原則、過去3年以内に当センターの技術向上研修に参加している方。

▽受講料／無料

▽持参するもの／筆記用具

▽注意事項／介護実技に相応しい服装(ズボン、靴等)でお越し下さい。

▽申込方法／指定申込用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。

HP(12/23以降)からもお申込可能です。

【定員到達次第締め切りとなりますので予めご了承ください】

## 研修の方向性

中途半端な「やり方」を伝えるだけでは、利用者本位も職員の育成からも遠ざかるリスクが伴います。

介護現場で提供する専門職(プロ)の『技術』は原理原則の上に、アセスメントに基づく個別支援として提供されます。新規採用職員に対して根拠なき指導が展開されますと、腰痛の発生や事故の発生要因を高める原因となりますし、介護事故リスクも高まります。本研修では参加される皆様個々の技術点検を通じて、言語化して指導するポイントを再確認していただきます。なお、今回の研修では、移動・移乗に関する場面を中心に課題設定を行う予定です。※本研修では参加された方の介護動作を VIDEO 撮影し、ご自身の介護動作をチェックしていただくことがございます。

## 過去の受講者の声(抜粋)

根拠をもって伝えることの重要性をあらためて知った

伝わる伝え方をしていなかったことに気付いた。考える習慣を付けたいと思った。

自分の言っていることとやっている姿の違いに驚いた。技術と思考と視点・・・やるべきことは多い。

主催 社会福祉法人千葉市社会福祉協議会

千葉市社会福祉研修センター

TEL 043(209)8841 FAX 043(312)2943 担当 山村